

2019年度 事業報告書

2018年 10月 1日から 2019年 9月 30日まで

特定非営利活動法人 The Asia Foundation

1 事業の成果

- ① 2018年12月のThe Asia Foundation (以下TAF) 理事長 (米国アジア財団筆頭副理事長) Suzanne Siskel 来日の機を捉え、2019年6月大阪開催のG20サミットに合わせて企画されたW(Women)20(ジェンダー課題について議論する国際会議)の議長である目黒依子氏に、日本事務局長とともに面談し、その後2020年3月、日本事務局長が、W20/WOW!2019に参加し、情報交換、ネットワークづくりを行なった。
- ② 引き続き、TAF韓国、TAF中国、TAFモンゴル、そしてTAF日本(当団体)から成る、TAF北東地域会議に企画し、協力の可能性を模索した。TAF韓国は、TAF中国のスタディーツアーを韓国に招待すべく企画中であり、その過程で日本の外務省、JICA、NGOなどのメンバーを韓国に招待したいとの打診があり、TAF日本のコーディネートの下、国際協力NGOセンター(JANIC)の政策アドバイザーである高柳彰夫氏が参加した。
- ③ TAFがアジアでの運営を担う、米国ヘンリー・ルース財団主催のルース奨学生プログラムにおいて、日本で研修を実施したルース奨学生のサポート(2018年0人、2019年3人)を行なった。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(円)
アジア圏の発展の促進を目的とする事業	① Suzanne Siskel氏、黒田事務局長、W20の議長である目黒依子氏と面談 ② 黒田事務局長W20/WAW!2019に参加 ③ TAF韓国の招待を受け、高柳彰夫氏の訪韓をコーディネート	① 2019年12月11日 ② 2019年3月23-24日 ③ 2019年3月-4月	① 東京 ② 東京 ③ 東京(韓国)		① 3名 ② W20/WAW!2019参加者300名 ③ 日本側関係者10名、TAF韓国事務所30名	17,416
米国のアジア理解の促進を目的とした事業	米国ルース財団/米国アジア財団からの委託により、2019年度ルース奨学生プログラムの研修先コーディネートの来日手続き及び生活支援等。	2019年6月～2019年9月	東京、京都	3名	3名	652,773
一般財団法人CSOネットワークへの助成	日本におけるThe Asia Foundationの事業全般を一般財団法人CSOネットワークが助成事業として実施。	2018年10月～2019年9月	東京	4名		¥4,454,359

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額(円)